

# 市政を問う!!

## 一般質問の要旨

質問者

中村 努

森川 雄三

塩原 政治

古畑 秀夫

※本文は質問者自身の原稿によるものです

### 人口増加対策 急務



#### ◆人口の動態について

**問** 平成27年、7万1千人の目標人口達成は可能か。(森川)

**答** 現在の推移では難しい。

**問** 「えんぱーく」及び塩尻駅や広丘駅周辺整備等に合わせた、人口増の為に仕掛けや施策が必要と考えるが。(森川)

**答** いろんな施策を組み合わせた事業が必要だ。また減少をくい止めることも重要だ。

**問** 限界集落といわれる地区はあるか。(森川)

**答** 区の単位ではないが、中山間地区では、高齢化や人口減少という部分で、一つの課題と捉えている。

**問** 今後の対応等、早めの手立てが必要だが。(森川)

**答** 支援も必要だが、地域の実情にあわせて考えていく。

#### ◆水道料金の値引きを

**問** 100年に一度の未曾有の経済危機と言われている今、水道料金の値引きは、家計のみならず企業を含め市民に還元できる。9億8千万円ある余剰金から時限付きでも

よいから料金の値引きに当てたらどうか。(塩原)

**答** 今年度は7千万円ほどの赤字が見込まれる中、引下げは大変厳しいと思われる。

#### ◆公共事業の前倒しを

**問** これからさらに経済が落ち込むといわれている今、水道工事や側溝、通学路の整備など公共工事の前倒し発注等を行うべきだと思いが。(塩原)

**答** 必要な事業の前倒しは様子を見ながら行っていく。



市役所に相談窓口設置

### 出産

### 子育て

### 食育の充実



#### ◆救急医療体制は

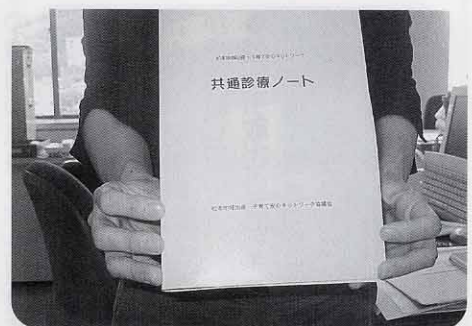
**問** 緊急異常出産の体制は大丈夫か。(古畑)

**答** 分娩医療機関と健診医療機関が緊急時に利用できる「共通診療ノート」を作成し、安心して出産のできる体制が整い7月から始まった。

#### ◆出産環境について

**問** 出産費用が高額となっているが、近郊の現状はどうか。産科医療補償制度導入に伴い、出産育児一時金が増額されるが、概要・加入施設状況・周知方法はどうか。また、妊婦健診無料化拡大を政府は検討しているが、市の対応はどうか。(中村)

**答** 正常分娩による平均的な出産費用は42万円となっている。産科医療補償制度の概要は、出産時の訴訟リスクを少なくするための保険で、分娩機関が自主的に加入するもので、医療事故により重度の脳性麻痺となった場合、過失に関係なく3千万円が支払われる。分娩機関の保険料3万円を出産育児一時金に加算し、38万円を上限とする条例改正



共通診療ノート